

『夢ある未来へのまちづくり』

4月7日に2期目の初登庁



4月7日、平山幸宏町長は大勢の町民と町職員などに拍手で迎えられ、初登庁しました。続いて行われた初登庁式では、「新たな公約8分野プラス1を掲げ、町の振興・発展、町民の皆さんの幸せを願い出馬させていただいた」「職員一人一人が町民の声に真摯に向き合い、失敗を恐れないで取り組んで欲しい」とあいさつしました。

就任のあいさつ

私は、この度の町長選挙において、無投票により再選し、2期目を迎えることになりました。無投票だからと言って、全町民の皆さんからの信任を得ているとは考えていません。初心を忘れず、襟を正してまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

1期目を終えて

1期目の前半の2年間は、町民の皆さんに「那須町に住んで本当に良かった」と思ってもらえるような基盤整備に重きを置いて取り組んできました。

後半の2年間は、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、感染拡大防止と町民の皆さんの生活を守るための生活支援、町内経済の

維持に全力をささげ、町民の皆さんと共に闘い続けた日々であったと感じています。

2期目に当たって

2期目は私が目指す『夢ある未来へ！進化する那須町』を実現するための攻めの任期であると考えています。

町民、事業者の皆さんと描く8分野プラス1、50項目を公約に掲げており、最優先課題として、新型コロナウイルス感染症から命と暮らしを守る取り組みの強化、そして、ウィズコロナ、ポストコロナ時代の経済活性化に向けた基本構想への取り組みを進めていきたいと考えています。